

火災のない街をめざして

福井市防火委員会だより

2024.3 No.77



表紙写真:令和6年能登半島地震の甚大な被害を受けた珠洲市において、福井市消防局から派遣した緊急消防援助隊が懸命な人命検索・救出活動を行いました。

春の火災予防運動 3/20(水) ▶ 3/26(火)

2023年度
全国統一防火標語

火を消して 不安を消して つなぐ未来

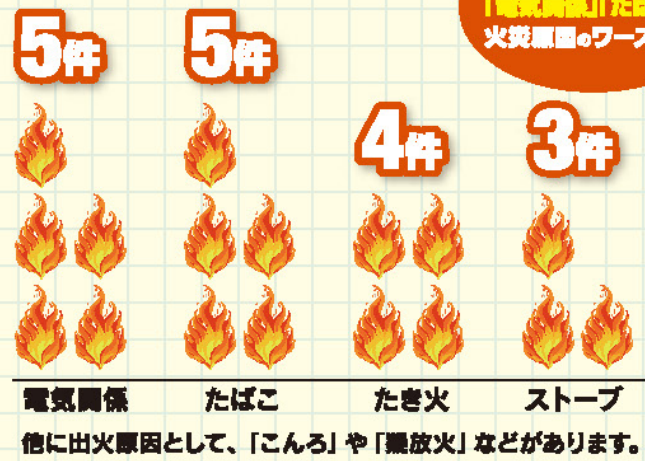
令和5年中の 火災統計 **45件** 前年比 +7件



令和5年中の火災件数は45件で、火災による死者は0人となりました。

焼損床面積:954㎡/損害額:76,611千円
死者:0名 負傷者:5名

〈主な出火原因〉
「電気関係」「たばこ」が
火災原因のワースト1



期間中の火災事例

- 電気関係**
経年劣化により配線が短絡(ショート)し、その火花がほこりなどの可燃物に着火
- たばこ**
寝たばこにより、寝具類に着火
- たき火**
たき火の火の粉が風に煽られ、枯草などの可燃物に着火
- ストーブ**
電気ストーブの近くで洗濯物を乾かしていたところ、洗濯物に着火

火災を防ぐポイントは
こちらをご覧ください



地震による『電気火災対策』を!



令和6年1月1日に発生した能登半島地震では、石川県、富山県、新潟県で17件の火災が発生し、特に石川県輪島市では多くの建物が焼損し大規模な市街地火災となりました。

大規模な地震が発生した場合は、避難している間に停電が復旧し、電気供給が再開され、誰もいない家で火災が発生する可能性があります。

こういった通電火災を防ぐためには、「感震ブレーカー」が効果的です。「感震ブレーカー」を設置し、地震による火災から「家」や「地域」を守りましょう。

詳しくは、右記のQRコードから、福井市消防局予防課のHPをご覧ください。



【感震ブレーカーの種類】

分電盤タイプ(内蔵型)	分電盤タイプ(後付型)	コンセントタイプ	簡易タイプ
分電盤に内蔵されたセンサーが揺れを感知し、ブレーカーを落として電気を遮断。 約5~8万円(標準的なもの)	分電盤に感震機能を外付けするタイプで、漏電ブレーカーが設置されている場合に設置可能。 約2万円	コンセントに内蔵されたセンサーが揺れを感知し、コンセントから電気を遮断。 約5,000円~2万円	ばねの作動や重りの落下によりブレーカーを落として、電気を遮断。 3,000円~4,000円程度
電気工事が必要	電気工事が必要	電気工事が必要なタイプと、コンセントに差し込むだけのタイプがある	電気工事が不要

山火事予防について



毎年、3月から5月にかけて山火事が多く発生しています。

この時期、福井県では空気が乾燥し、強風が吹く気象条件に加えて、山では枯葉や枯草等も残っており、たき火等により山火事発生の危険性が高くなります。山菜取りやキャンプなどで入山する際は、火の取扱いに十分注意してください。



- ①枯葉や枯草等のある場所では、たき火をしないこと。
- ②たき火やバーベキュー等の火気使用中にはその場を離れず、使用後は完全に火を消すこと。
- ③風が強いときや、空気が乾燥しているときは、たき火等をしないこと。
- ④たき火等を行うときは必ず最寄りの消防署に連絡すること。
- ⑤喫煙は決められた場所で行い、吸殻は必ず消して、投げ捨てないこと。

貴重な森林を守るために、皆様の御協力をお願いします。

お問い合わせ先

福井市消防局 予防課
TEL:20-3997

正しい119番通報について

119番通報について

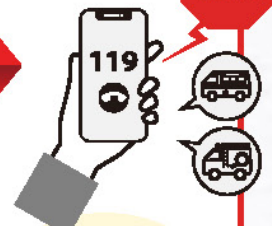
119番通報の時に大切なことは次の3点です。

- ①火事か救急か
- ②住所(町名、番地)と名称 ※住所がわからない場合は、目標物となる建物名称等
- ③火災や救急の状況
火災(どこが燃えているか、逃げ遅れている人がいないか等)
救急(症状や怪我の状態等)

消防からのお願い

現在、携帯電話での誤発信が増えてきています。なお、誤って通報をしてしまった場合は、無言で電話を切らずに、必ず一言「間違いです。」とお伝え下さい。

緊急



あわてず、要領よく、はっきりと、必要なことを通報してください。

「防火・防災研修会」を開催しました

南消防署

令和5年11月10日(金)に旅館・医療施設・福祉施設の職員を対象とした、防火・防災研修会を福井市防災センターで開催いたしました。

内容については防火講話や初期消火訓練、また約30年ぶりに更新された地震体験装置も体験していただきました。

今回の研修が今後の防火管理業務に役立つものとなれば幸いです。



臨海消防署

令和5年11月15日に、臨海消防署管内にある各事業体の新入社員等を対象に、防火・防災に関する研修会を開催しました!

消火体験、地震体験、救急体験など、たくさんの方にご参加いただき、皆さんの真剣に取り組む様子が見受けられました。入社したてで訓練の経験が浅い方も、この研修会を通して、自信がついたのではないのでしょうか。

こういった研修会や日頃からの訓練は、火災や災害の際に、迅速で適切な行動を行うための重要なものです。自分、そして一緒に働く仲間を守るために、防火・防災の知識は身に付けておきましょう。





消防団員になって、 あなたの手で このまちを守りませんか？

消防団員
募集！

福井市消防団では、新規入団者を募集しています。
入団条件は、18歳以上の心身ともに健康な方で、入団すると、以下のご自身が当てはまる分団に所属し、活動を行います。

- 1 お住まいの地区又は勤務(通学)先がある地区を管轄する災害対応に特化した分団(男性)
- 2 応急手当指導に特化した分団(女性)
- 3 福井市消防音楽隊とともに広報活動を行うカラーガード隊(女性)

下記のQRコードから入団エントリーを受け付けております。

なお、該当する分団が既に定員(20名)に達している場合等、入団をご遠慮いただく場合がありますのでご注意ください。

お問い合わせ先

福井市消防団 消防総務課
TEL: 20-3996



補助金を活用してください!!

福井市防火委員会では、自治会で設置する共同の消火用資器材等の購入費用の一部補助を行っています。是非、ご活用ください。

■補助金一覧表(※令和5年度の補助金申請締切は、3月8日(金)までとさせていただきます。)

消火用資器材等名	補助率	限度額(円)	限度数
消防用ホース	各資器材とも、 購入額の40% (100円未満切り捨て) 但し、限度額があります。	1本につき 9,000	2本
消防用ホース格納箱		1箱につき 15,000	2箱
消火器		1本につき 3,500	5本
消火器薬剤詰替		1本につき 2,000	5本
消火器格納箱		1箱につき 4,000	5箱
三角バケツ		1個につき 1,500	5個
防火用ヘルメット		1個につき 1,000	5個

〈補助例〉①5,500円(税込)の消火器1本を購入した場合は2,200円の補助金となります。
②9,900円(税込)の消火器1本を購入した場合は3,500円の補助金となります。

お問い合わせ先

福井市防火委員会
TEL: 20-5007